

第6回 佐久新校再編実施計画懇話会まとめ

日時	令和3年(2021年)7月29日(月) 18時00分～19時30分
場所	佐久市中込会館 大会議室
出席 (敬称略)	花里 英一, 吉岡 道明, 高見澤 一男, 相馬 栄治郎, 渡辺 仁, 白鳥 敬日瑚, 堀内 ふき, 廣末 恵子, 高橋 功, 吉岡 徹, 中島 瑞枝, 近藤 史章, 新井 晃人, 坂内 裕美子, 山崎 裕史, 山下 純一, 井出 豊彦, 木下 照美, 高橋 利子, 森泉 雄二 (以上20名)
傍聴者	13名
事務局	野沢北高校: 吉澤 教頭(事務局長), 佐々木 教諭 野沢南高校: 鈴木 教頭(副事務局長), 山口 教諭 県教育委員会: 上原主幹指導主事, 石井主事, 柳沢勝主任指導主事, 中村施設係長, 村澤施設担当係長, 小林主任指導主事
当日資料	○次第, 第5回懇話会まとめ, 松本県ヶ丘高校探究科発表資料, 佐久新校の学校像(たたき台) 同窓会資料

会議事項

- (1) 第5回佐久新校再編実施計画懇話会まとめについて(報告)
- (2) 第4回校地検討部会について(報告)
- (3) 松本県ヶ丘高校探究科発表, 佐久新校の学校像(たたき台), 両校同窓会懇話会からの意見提案補足説明

主な内容(要旨)

【松本県ヶ丘高校探究科発表】

- ・探究科設置の経緯
- ・学校に与えた影響
- ・生徒の取組状況
- ・進路状況

<構成員からの意見質問> (⇒松本県ヶ丘高校回答)

- ・教職員の意識が変わったことがポイント。
- ・英語と数学に注目。成績が伸びた要因は何か。
⇒英語は単語テストを隔週で実施。数学は日々の演習と毎日のプリント課題の配布。探究だけやっているのではない。
- ・「失敗を生かし粘り強く挑戦を繰り返す」。私たちも新校の育てたい生徒像で、ここを願っている。
- ・探究にかける時間をどのように確保しているのか。
⇒探究は週3時間だが、それで完結はできない。オンラインの活用等、生徒が探究の負担感を感じない取組を実施。
- ・生徒たちに探究についてのアンケート調査等を行っているのか。
⇒探究科1期生の卒業時に実施。探究が面白い、教科が面白く勉強できるという印象の回答。

※探究について、構成員の理解がより深まった印象

【佐久新校の学校像(たたき台)】

- ・第5回までの懇話会意見、佐久地域の高校の将来像についての意見提案、再編整備計画1次での学校像、野沢北、野沢南両校の意見を一覧表にしたものを提示。

※時間の関係で、第7回懇話会で議論

【同窓会からの意見提案補足説明】

- ・新校に求められるのは、佐久地域の進学の出発点を創設するということにつける。
- ・「多様性を生きる心性」、「地域に貢献する大人になれる学び」を佐久新校の学校像(たたき台)の懇話会意見に加えてほしい。

※次回、佐久新校の学校像(たたき台)について意見交換

次回の予定

日時: (調整中)
場所: (調整中)
会議内容: 「学びのイメージ」「目指す学校像」について意見交換